

ID:	=患者情報B1		(m-FOLFOXIRI+Cmab) 療法		施行日	クール
患者氏名	=患者情報B2 殿		入院/外来	入力日	年	月
年齢 性別	=患者情報B6	=患者情報B7			年	月
疾患名	大腸癌 (RAS/BRAF wild type)		開始日		年	月
クール	2週毎		診療科			
適応基準	<input checked="" type="checkbox"/> 1st Line <input type="checkbox"/> 2nd Line <input type="checkbox"/> 3rd Line以降 <input type="checkbox"/> 術前 <input type="checkbox"/> 術後補助 <input checked="" type="checkbox"/> 進行 <input type="checkbox"/> 再発		医師名			

重要	B型肝炎の再活性化 (de novo B型肝炎) 対策として、右記の検査が未実施の場合は、全例スクリーニング対象となります。化学療法開始前or初回投与時に測定して下さい。		<input type="checkbox"/> HBs抗原
	※詳細については、「化学療法により発生するB型肝炎対策～浦添総合病院バージョン～」をご参照下さい。		<input type="checkbox"/> HBs抗体 <input type="checkbox"/> HBe抗体

身長	cm	体重	kg	体表面積	0.00	m ²	外来化療加算	A
告知の有無	P S	UGT1A1遺伝子多型の検査	<input type="checkbox"/> 済	CVポート留置	<input type="checkbox"/> 済	<input type="checkbox"/> 予定	同意書取得	<input type="checkbox"/> 済

項目	適正使用	慎重投与	投与禁忌
年齢	○ 20～75歳 ※71～75歳の場合は注意※ PSの適正使用項目を確認	△ それ以外	
ECOG Performance Status (PS)	○ 0 - 1 【注意】71～75歳の場合は0のみ		× 2以上
骨髄機能	好中球数 (/mm ³) 1Cycle目 2Cycle目以降	○ 2,000以上	× 2,000未満 × 1,500未満
	血小板数 (/mm ³) 1Cycle目 2Cycle目以降	○ 10万以上	× 10万未満 × 7.5万未満
総ビリルビン値 (mg/dL) / 黄疸	○ 1.2以下かつ黄疸を認めない	△ 1.2超～1.8以下かつ黄疸を認めない	× 1.8超 × 黄疸を認める
下痢 (水様便を含む)	○ 認めない		× 認める
喀血 (2.5mL以上の鮮血の喀出) の既往	○ あり		× なし
UGT1A1遺伝子多型; ネモ (UGT1A1*6/*6, UGT1A1*28/*28) 又はダブルヘテロ (UGT1A1*6/*28)	○ もたない	△ もつ	

第1日目

レスタミンコウ錠 (10mg) 5錠
(セツキシマブ投与30分前までに内服)

ボトル① (初回のみ)
デキサート注 (3.3mg) 6.6 mg
生食液 50 mL

ボトル② (初回のみ)
セツキシマブ注 [アベチックス] mg
生食液 (500) 500 mL

ボトル①' (2回目以降)
デキサート注 (3.3mg) 3.3 mg
生食液 50 mL

ボトル②' (2回目以降)
セツキシマブ注 [アベチックス] mg
生食液 (250) 250 mL

ボトル③
生食液 (100) 100 mL

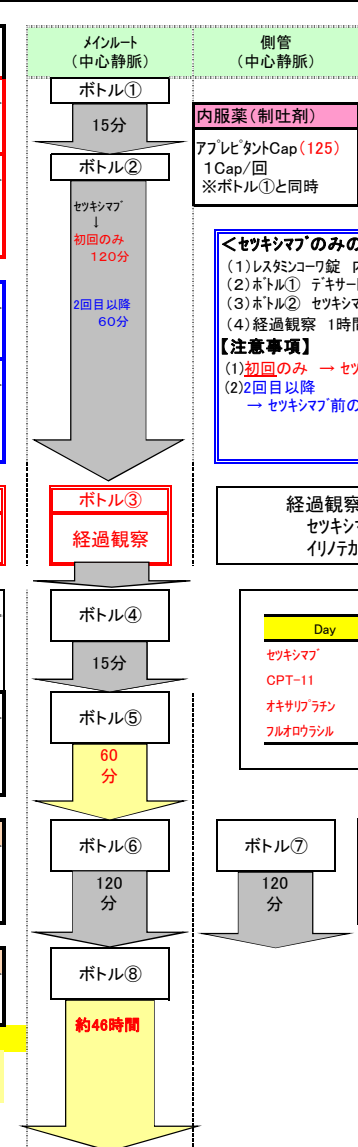
ボトル④
デキサート注 (3.3mg) 3.3 mg
アロキシン点滴注バッグ (0.75mg/50mL/袋) 1 袋

ボトル⑤
イリリテカン注 [カンブ] mg
5%ブドウ糖液 250 mL

ボトル⑥
レボネリナート注 mg
5%ブドウ糖液 250 mL

ボトル⑧
フルオロウラシル注 mg
生食液 (100mL) 100 mL

※フルオロウラシル+N/S=100mLに設定 (パクスターインフューザー-SV2.5使用) 2.5mL/hr



【投与量】

セツキシマブ	初回 400mg/m ² 2回目以降 250mg/m ²
イリリテカン	150mg/m ²
オキサリプラチン	85mg/m ²
レボネリナート	200mg/m ²
フルオロウラシル	2400mg/m ²

＜セツキシマブのみの投与当日のスケジュール＞

- レスタミンコウ錠 内服
- ボトル① デキサート注 DIV
- ボトル② セツキシマブ 投与
- 経過観察 1時間 とする。

【注意事項】

- 初回のみ → セツキシマブ前のデキサート注: 6.6mg とする。
- 2回目以降 → セツキシマブ前のデキサート注: 3.3mg に減量し、状態を見て省略可とする。

経過観察時の生食液の投与時間

セツキシマブ単独時 ⇒ 60分

イリリテカン併用時 ⇒ 30分

Day	1Kur目		2Kur目	
	1	8	15	22
セツキシマブ	↓	↓	↓	↓
OPT-11	↓		↓	
オキサリプラチン	↓		↓	
フルオロウラシル	↓		↓	

ボトル⑦
オキサリプラチン注 [エルプラット] mg
5%ブドウ糖液 250 mL

※ 5-FUはルートを変更すること。

第2日目

Day 2 & 3[2日間] アプレピタントCap (80mg) 1Cap/回 ※午前中に投与すること

Day 2～4[3日間] デカロン錠 (4mg) 2錠/2x (朝・昼食後)

注意事項など	確認者	監査者